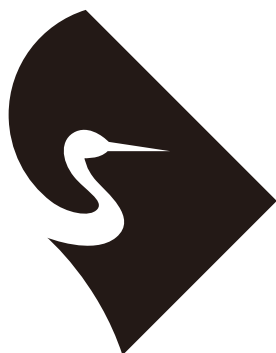


平成 31 年 度

# 専攻科学生募集要項

## 選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜期日	合格発表
高等専門学校長の推薦による選抜	平成30年5月7日(月) ～ 平成30年5月11日(金)	平成30年5月22日(火)	平成30年5月25日(金)
学力試験による選抜	平成30年6月4日(月) ～ 平成30年6月8日(金)	平成30年7月11日(水)	平成30年7月17日(火)
社会人特別選抜	平成30年6月4日(月) ～ 平成30年6月8日(金)	平成30年7月11日(水)	平成30年7月17日(火)



独立行政法人国立高等専門学校機構  
**鶴岡工業高等専門学校**

〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104  
電話 0235-25-9025・9425  
<http://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

# 目 次

## (学生募集要項)

I	入学者選抜の基本方針	1
II	募集人員	2
III	選抜方法	2
IV	選抜日程	2
V	高等専門学校長の推薦による選抜	3
1	出願資格	3
2	出願手続	3
3	選抜の方法	4
4	面接の日時及び会場	4
5	合格者の発表	5
6	入学確約書の提出	5
7	入学手続き	5
8	「高等専門学校長の推薦による選抜」に不合格となった者の取り扱い	5
VI	学力試験による選抜	6
1	出願資格	6
2	出願手続	6
3	選抜の方法	8
4	学力試験, 面接の日時及び会場	8
5	合格者の発表	8
6	入学確約書の提出	8
7	入学手続き	8
VII	社会人特別選抜	9
1	出願資格	9
2	出願手続	9
3	選抜の方法	11
4	面接の日時及び会場	11
5	合格者の発表	11
6	入学確約書の提出	11
7	入学手続き	11
VIII	入学後に必要な経費及び奨学金制度等	12
IX	基本教育目標, 学習・教育目標	12
X	入試情報の開示について	13

## (添付書類)

- 1 入学願書
- 2 写真票・受験票
- 3 調査書
- 4 推薦書(自己推薦書)
- 5 推薦入学志望書
- 6 振込依頼書

# 平成 31 年度

## 鶴岡工業高等専門学校専攻科学生募集要項

### I 入学者選抜の基本方針

専攻科は実践的開発型技術者を養成する準学士課程 5 年間の一貫教育を基礎としてより高度な専門教育・研究を行うことを特徴とする 2 年制の課程で、下記 1 の「養成する人材像」に掲げる人材の育成を目指しています。

また、本校の校訓は下記 2 のとおりとなっています。

このような専攻科の特徴や本校の校訓から、専攻科では下記 3 のような人を入学者として求めています。

なお、専攻科の生産システム工学専攻の各コースでは、下記 4 のような人を入学者として求めています。

#### 1 養成する人材像

広範な融合複合技術と高度な専門知識をもとに、社会情勢に対応して継続的に成長できる技術者や研究者。

#### 2 校訓

「自学自習」・「理魂工才」

#### 3 専攻科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

(1) 科学技術への関心が高く、研究に対して意欲がある人

(2) 発想に独自性があり、チャレンジ精神に富んだ人

(3) 技術や科学の専門基礎力を有し、開発型の実践的な技術者や研究者を目指す人

#### 4 生産システム工学専攻の各コースの入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

(1) 機械・制御コース

・ 機械や材料、エネルギー、計測・制御等の分野に興味がある人

・ 各種機械、ロボット等の製造やその生産システムの開発技術を身につけようとする人

(2) 電気電子・情報コース

・ 電気やエネルギー、電子、情報等の分野に興味がある人

・ 各種電気・電子機器、情報機器等の製造やその生産システムの開発技術を身につけようとする人

(3) 応用化学コース

・ 化学や材料を中心に資源やエネルギー、環境、生物等の分野に興味がある人

・ 新素材や機能性材料、医薬品、農薬等の製造やその生産システムの開発技術を身につけようとする人

以上の本校の専攻科及び生産システム工学専攻の各コースの入学者受入方針に基づき、次のような入学者選抜を実施します。

なお、所属コースについては、本人の学修歴および希望する学士の学位取得区分によって入学後に変更することもあります。

・推薦による選抜

英語力が備わっており、準学士課程の学業成績が優秀で、研究や技術習得に意欲がある学生を選抜します。そのため、TOEICスコア及び調査書等の提出書類の評価に加え、面接試験を課します。

・学力試験による選抜

英語力が備わっており、数学・専門科目の学力及び準学士課程等の学業成績が優れ、研究や技術習得に意欲がある学生を選抜します。そのため、TOEICスコア、学力試験及び調査書の評価に加え、面接試験を課します。

・社会人特別選抜

準学士課程等の学業成績が優秀で、研究や技術習得に意欲がある社会人学生を選抜します。そのため、調査書等の提出書類の評価に加え、面接試験を課します。

## Ⅱ 募集人員

専攻	入学定員
生産システム工学専攻	16名

(コース名：機械・制御コース、電気電子・情報コース、応用化学コース)

## Ⅲ 選抜方法

1. 在籍高等専門学校長の推薦による選抜
2. 学力試験による選抜
3. 社会人特別選抜

## Ⅳ 選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜期日	合格発表
高等専門学校長の推薦による選抜	平成30年5月7日(月) ～ 平成30年5月11日(金)	平成30年5月22日(火)	平成30年5月25日(金)
学力試験による選抜	平成30年6月4日(月) ～ 平成30年6月8日(金)	平成30年7月11日(水)	平成30年7月17日(火)
社会人特別選抜	平成30年6月4日(月) ～ 平成30年6月8日(金)	平成30年7月11日(水)	平成30年7月17日(火)

## V 高等専門学校長の推薦による選抜

### 1 出願資格

次の各号のいずれにも該当すると在籍高等専門学校長が認め、推薦する者とします。

- (1) 平成31年3月に高等専門学校を卒業見込みの者
- (2) 本専攻科への入学意志がかたく、特に学業成績及び人物ともに優れている者

### 2 出願手続

#### (1) 願書受付

- ・受付期間 平成30年5月7日(月)から平成30年5月11日(金)までとします。  
郵送の場合も、5月11日(金)必着とします。

(注) 郵送の場合は、必ず「簡易書留」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

- ・受付時間 9時から17時まで

- ・受付場所 鶴岡工業高等専門学校 学生課

〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104 電話 0235-25-9025・9425

#### (2) 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

① 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 受験票及び写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼り付けてください。 写真は、正面向き上半身無帽で、出願3か月以内に撮影したものとします。(縦5cm×横4cm、カラー又は白黒いずれも可)
③ 調査書	本校所定の用紙に、学校長が作成し厳封したものとします。(高等学校から高等専門学校へ編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。)
④ 推薦書	本校所定の用紙に、学校長が作成したものとします。
⑤ 推薦入学志望書	本校所定の用紙に、必要事項を記入し、TOEICスコアシートの写しを添付してください。 (平成29年4月以降に実施された公開テスト又はIPテスト)
⑥ 検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により金融機関(ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが、現金による振込はできません。)の窓口で振り込んでください。 なお、出願の際は、振込金受取書を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。
⑦ その他	現に日本国内に在住する外国人は、市町村長が発行する「住民票の写し(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)」を提出してください。

### (3) 出願に関する注意事項

ア 出願書類の不備なものは受け付けません。また、受付後の出願書類は返還しません。

イ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

ウ 出願書類提出後の記載事項の変更は、原則として認めません。

エ 受理した検定料は、次の場合を除き返還しません。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を重複で納付した場合

上記の場合は、本校学生課教務係までご連絡ください。

オ 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- a) 入学後の教育・指導
- b) 入学料、授業料の免除申請の審査
- c) 奨学金申請の審査
- d) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 3 選抜の方法

入学者の選抜は、面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）、在籍高等専門学校長から提出された推薦書、調査書等の総合判定により行います。

## 4 面接の日時及び会場

期 日	時 間	会 場
平成30年 5月22日(火)	13：30～	鶴岡工業高等専門学校 (鶴岡市井岡字沢田104)

(注) 試験当日は、13時までに受験票を持参の上、本校の指定する場所に集合してください。

## 5 合格者の発表

合格者の発表は、平成30年5月25日(金)午前10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに、推薦学校長あてに合否を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を交付します。

また、本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

## 6 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成30年6月4日(月)までに鶴岡工業高等専門学校学生課へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

## 7 入学手続き

入学手続きについては、「入学確約書」提出者に、後日通知します。

## 8 「高等専門学校長の推薦による選抜」に不合格となった者の取り扱い

「高等専門学校長の推薦による選抜」の結果、不合格となった者で「学力試験による選抜」の受験を希望する者は、「Ⅵ 学力試験による選抜」の定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。

なお、この場合は「調査書」の再提出は必要としませんが、検定料は必要となります。

## Ⅵ 学力試験による選抜

### 1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者としします。ただし、(2)以下の資格で出願する者については、取得単位を確認する必要があるため、あらかじめ本校学生課（0235-25-9025・9425）にお問い合わせください。

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び平成31年3月に卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び平成31年3月に卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者及び平成31年3月に修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

### 2 出願手続

#### (1) 願書受付

- ・受付期間 平成30年6月4日(月)から平成30年6月8日(金)までとします。  
郵送の場合も、6月8日(金)必着とします。

(注) 郵送の場合は、必ず「簡易書留」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

- ・受付時間 9時から17時まで
- ・受付場所 鶴岡工業高等専門学校 学生課  
〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104  
電話 0235-25-9025・9425

#### (2) 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

① 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 受験票及び写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼り付けてください。 写真は、正面向き上半身無帽で、出願3か月以内に撮影したものとします。（縦5cm×横4cm、カラー又は白黒いずれも可）



③ 調査書	<p>本校所定の用紙に、学校長が作成し厳封したもの（最終学校のもの）とします。</p> <p>ただし、出願資格(1), (3), (4)により出願する者は、それぞれ次の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出願資格(1)により出願する者で、高等学校から高等専門学校へ編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。</li> <li>・ 出願資格(3)により出願する者は、次の証明書も併せて提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書</li> <li>② 専修学校の専門課程の学科の分野や、履修内容が確認できる書類</li> </ul> </li> <li>・ 出願資格(4)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書をもって代えることができます。</li> </ul>
④ TOEICのスコアシート	平成29年4月以降に実施されたもの(公開テスト又はIPテスト)に限る。
⑤ 検定料	<p>16,500円</p> <p>本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが、現金による振込はできません。）の窓口で振り込んでください。</p> <p>なお、出願の際は、振込金受取書を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。</p>
⑥ 返信用封筒	受験票の郵送を希望する場合は、郵便番号、住所、氏名を記入し、392円切手を貼った定形（長形3号）の封筒を提出してください。
⑦ その他	現に日本国内に在住する外国人は、市町村長が発行する「住民票の写し（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）」を提出してください。

(3) 出願に関する注意事項

- ア 出願書類の不備なものは受け付けません。また、受付後の出願書類は返還しません。
- イ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ウ 出願書類提出後の記載事項の変更は、原則として認めません。
- エ 受理した検定料は、次の場合を除き返還しません。
  - ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
  - ・ 検定料を重複で納付した場合

上記の場合は、本校学生課教務係までご連絡ください。
- オ 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- a) 入学後の教育・指導
- b) 入学金, 授業料の免除申請の審査
- c) 奨学金申請の審査
- d) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

### 3 選抜の方法

入学者の選抜は, 学力試験, TOEIC (公開テスト又はIPテスト) のスコア, 面接及び調査書等の総合判定により行います。

### 4 学力試験, 面接の日時及び会場

期 日	科目	時 間	会 場
平成30年 7月11日(水)	数学	10:20~11:50(90分)	鶴岡工業高等専門学校 (鶴岡市井岡字沢田104)
	専門	13:00~15:00(120分)	
	面接	15:20~	

(注1) 学力試験の問題の水準と出題範囲

問題の水準: 数学及び専門科目とも高専卒業程度		
出 題 範 囲		
数 学	専 門 科 目	
普通高校理系の数学及び微積分(偏微分・重積分を含む。), 線形代数, 微分方程式	(機械・制御コース及び電気電子・情報コース) 材料力学, 工業力学, 水力学, 材料学, 電磁気学, 電気・電子回路, 論理回路, プログラミング及び計測・制御の9分野の中から3分野選択 受験分野を受験票に記入してください。	(応用化学コース) 分析化学, 無機化学, 有機化学, 物理化学, 化学工学, 生物化学及び材料化学の7分野の中から5分野選択 受験分野を受験票に記入してください。

(注2) 試験当日は, 10時00分までに受験票を持参の上, 本校の指定する場所に集合してください。

(注3) 学力試験中に使用できるものは, 次のとおりです。

筆記用具(黒鉛筆, シャープペンシル), 鉛筆削り, 消しゴム, 定規, 電卓(数学の試験の際は使用不可)及び腕時計

(注4) 学力試験室に持ち込めない物は, 計算機能や英語単語表示機能のある腕時計, 携帯電話等の通信機です。

(注5) 面接は, 個人面接を行います。

### 5 合格者の発表

合格者の発表は, 平成30年 7月17日(火)午前10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに, 合格者には「合格通知書」を交付します。

また, 本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

なお, 電話等による合否の照会には一切応じられません。

### 6 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は, 「入学確約書」を平成30年 7月24日(火)までに鶴岡工業高等専門学校学生課へ提出してください。

なお, 期限までに「入学確約書」を提出しない者は, 本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

### 7 入学手続き

入学手続きについては, 「入学確約書」提出者に, 後日通知します。

## Ⅶ 社会人特別選抜

### 1 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、1年以上企業等に在籍した経験を有する者とします。ただし、(2)以下の資格で出願する者については、取得単位を確認する必要がありますので、あらかじめ本校学生課（0235-25-9025・9425）にお問い合わせください。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者で、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

### 2 出願手続

#### (1) 願書受付

- ・受付期間 平成30年6月4日(月)から平成30年6月8日(金)までとします。  
郵送の場合も、6月8日(金)必着とします。

(注) 郵送の場合は、必ず「簡易書留」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

- ・受付時間 9時から17時まで
- ・受付場所 鶴岡工業高等専門学校 学生課  
〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104  
電話 0235-25-9025・9425

#### (2) 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

① 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 受験票及び写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼り付けてください。 写真は、正面向き上半身無帽で、出願3か月以内に撮影したものとします。（縦5cm×横4cm、カラー又は白黒いずれも可）

③ 調査書	<p>本校所定の用紙に、学校長が作成し厳封したもの（最終学校のもの）とします。</p> <p>ただし、出願資格(1), (3), (4)により出願する者は、それぞれ次の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願資格(1)により出願する者で、高等学校から高等専門学校へ編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。</li> <li>・出願資格(3)により出願する者は、次の証明書も併せて提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書</li> <li>② 専修学校の専門課程の学科の分野や、履修内容が確認できる書類</li> </ul> </li> <li>・出願資格(4)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書をもって代えることができます。</li> </ul>
④ 推薦書又は自己推薦書	<p>本校所定の用紙により、勤務先の所属長等（所属する部又は課の長も可）又は志願者本人が作成したものとします。</p> <p>志願者本人が作成した自己推薦書は、所属長による推薦書を提出できない場合に作成してください。</p>
⑤ 検定料	<p>16,500円</p> <p>本校所定の振込用紙により金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込はできますが、現金による振込はできません。）の窓口で振り込んでください。</p> <p>なお、出願の際は、振込金受取書を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。</p>
⑥ 返信用封筒	<p>受験票の郵送を希望する場合は、郵便番号、住所、氏名を記入し、392円切手を貼った定形（長形3号）の封筒を提出してください。</p>
⑦ その他	<p>現に日本国内に在住する外国人は、市町村長が発行する「住民票の写し（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）」を提出してください。</p>

(3) 出願に関する注意事項

- ア 出願書類の不備なものは受け付けません。また、受付後の出願書類は返還しません。
- イ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ウ 出願書類提出後の記載事項の変更は、原則として認めません。

エ 受理した検定料は、次の場合を除き返還しません。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を重複で納付した場合

上記の場合は、本校学生課教務係までご連絡ください。

オ 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- a) 入学後の教育・指導
- b) 入学料、授業料の免除申請の審査
- c) 奨学金申請の審査
- d) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

### 3 選抜の方法

入学者の選抜は、面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）、調査書及び推薦書（勤務先の所属長等又は志願者本人が作成したもの）の総合判定により行います。

### 4 面接の日時及び会場

期 日	時 間	会 場
平成30年7月11日(水)	13:30～	鶴岡工業高等専門学校 (鶴岡市井岡字沢田104)

(注) 試験当日は、13時までに受験票を持参の上、本校の指定する場所に集合してください。

### 5 合格者の発表

合格者の発表は、平成30年7月17日(火)午前10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を交付します。

また、本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

### 6 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成30年7月24日(火)までに鶴岡工業高等専門学校学生課へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

### 7 入学手続き

入学手続きについては、「入学確約書」提出者に、後日通知します。

## Ⅷ 入学後に必要な経費及び奨学金制度等

### 1 学 費 等

入 学 料	84,600円	入学手続き時に納入します。
授 業 料	117,300円	年額234,600円を2期に分けて納入します。一括納入もできます。
教 科 書 代	未 定	各コースで別途指定します。

上記のほか、入学時に諸費用が必要となります。

### 2 入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる場合には、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額もしくは半額を免除し、又は、その徴収を猶予する制度があります。

また、経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ学業が優秀であると認められる場合には、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額もしくは半額を免除し、又は、その徴収を猶予する制度があります。

### 3 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金は次のとおりです。

第 一 種 (無 利 子)	自 宅 通 学	月額 20,000 円 または 30,000 円 または 45,000 円
	自 宅 外 通 学	月額 30,000 円 または 40,000 円 または 51,000 円
第 二 種 (有 利 子)		月額 20,000 円 から 120,000 円(1万円単位で選択可)

また、このほか地方公共団体や民間等の奨学金制度があります。

## Ⅸ 基本教育目標, 学習・教育目標

### 基本教育目標

1. 豊かな人間性と広い視野を持ち、社会人としての倫理を身につける
2. あらゆる学習を通じて思考力を鍛え、創造力に富んだ技術者になる
3. 専門分野の基礎を良く理解し、実際の問題に応用できる能力を培う
4. 意思伝達及び相互理解のため、十分なコミュニケーション力を養う

### 学習・教育目標

- (A) 知識を統合し多面的に問題を解決する構想力を身につける。
- (B) 地球的視野と技術者倫理を身につける。
- (C) 数学、自然科学の基礎学力と実験・実習による実践力を身につける。
- (D) 工学の基礎学力と情報技術を身につける。
- (E) 一つの得意専門分野をもち、生産技術に関する幅広い対応能力を身につける。
- (F) 論理的表現力と英語力を身につける。
- (G) 計画的、継続的、客観的な問題解決能力を身につける。

## X 入試情報の開示について

入学試験成績の開示請求については、本校総務課総務係（0235-25-9014）にお問い合わせください。

## 平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

## 入 学 願 書

志望コース	生産システム工学専攻	コース	受験番号	※
学力試験受験希望の有無	有	無	生年月日・性別	
ふりがな			平成	年 月 日生
氏名			男 ・ 女	
ふりがな				
現住所	〒 電話番号 ( ) 携帯電話番号			
出願資格	高等専門学校 学科			
	平成 年 月 日 卒業見込み (所在地) 〒 電話番号 ( )			
学歴	自 平成 年 月 日			
	至 平成 年 月 日			
	自 平成 年 月 日			
	至 平成 年 月 日			
	自 平成 年 月 日			
至 平成 年 月 日				
合格通知書等の受信場所	〒 電話番号 ( ) 携帯電話番号			

(記入上の注意)

- ※受験番号欄は記入しないこと。
- 「学力試験受験希望の有無」及び「性別」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 学歴欄は、高等学校卒業（編入学の場合）から記入すること。
- 楷書で正確かつ明瞭に黒色インク又は黒色ボールペンで記入すること。



平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

入 学 願 書

志望コース		生産システム工学専攻	コース	受験番号	※	
本 人	ふりがな	生年月日・性別				
	氏名	昭和 平成 年 月 日 生 男 ・ 女				
	ふりがな					
	現住所	〒 電話番号 ( ) 携帯電話番号				
	出願資格	高等専門学校 学科 短期大学 科 専修学校 科 平成 年 月 日 (卒業・卒業見込み・修了・修了見込み)				
		(所在地) 〒 電話番号 ( )				
	学 歴  (職 歴)	自 平成 年 月 日				
		至 平成 年 月 日				
		自 平成 年 月 日				
		至 平成 年 月 日				
自 平成 年 月 日						
至 平成 年 月 日						
勤務先 (名称・部課)	(所在地) 〒					
	電話番号 ( )					
合格通知書等の受信場所	〒 電話番号 ( ) 携帯電話番号					

(記入上の注意)

- ※受験番号欄は記入しないこと。
- 「性別」及び「卒業等」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 学歴（職歴）欄は、高等専門学校又は高等学校卒業から記入すること。
- 楷書で正確かつ明瞭に黒色インク又は黒色ボールペンで記入すること。

平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

入 学 願 書

志望コース		生産システム工学専攻	コース	受験番号	※	
本 人	ふりがな	生年月日・性別				
	氏名			昭和 平成	年 月 日 生 男 ・ 女	
	ふりがな					
	現住所	〒 電話番号 ( ) 携帯電話番号				
	出願資格	高等専門学校 短期大学 専修学校				学科 科 科
		平成 年 月 日 (卒業・修了) (所在地) 〒 電話番号 ( )				
	学 歴  (職 歴)	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日				
		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日				
		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日				
		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日				
自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日						
勤務先 (名称・部課)	(所在地) 〒					
	電話番号 ( )					
合格通知書等の受信場所	〒 電話番号 ( ) 携帯電話番号					

(記入上の注意)

- ※受験番号欄は記入しないこと。
- 「性別」及び「卒業等」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 学歴（職歴）欄は、高等専門学校又は高等学校卒業から記入すること。
- 楷書で正確かつ明瞭に黒色インク又は黒色ボールペンで記入すること。

推薦選抜用

# 平成31年度入学試験 写真票

鶴岡工業高等学校 専攻科

志望コース <small>生産システム工学専攻</small>	受験番号
ふりがな	コース ※
氏名	平成 年 月 日生
性別	男 ・ 女

写真貼付

正面上半身無帽のこと。  
縦5cm×横4cm判  
出願前3か月以内に撮  
影したもの。  
写真の裏に氏名を明記  
してください。  
全体を糊付けしてくだ  
さい。

注意 ※受験番号欄は記入しないでください。  
該当事項を○で囲んでください。

推薦選抜用

# 平成31年度入学試験 受検票

鶴岡工業高等学校 専攻科

志望コース <small>生産システム工学専攻</small>	受験番号
ふりがな	コース ※
氏名	平成 年 月 日生
性別	男 ・ 女

選抜日時

平成30年5月22日(火) 13時30分

(注意事項)

- 1 受験者は、試験当日、13時00分までに受付を済ませてください。
- 2 本票は、試験が終了するまで必ず携帯してください。

注意 ※受験番号欄は記入しないでください。  
該当事項を○で囲んでください。

檢 定 料

振込金受取書

貼 付 欄

学力選抜用

# 平成31年度入学試験 写真票

鶴岡工業高等専門学校 専攻科

志望コース	受験番号
生産システム工学専攻 コース ※	
ふりがな	
氏名	昭和・平成 年 月 日生
性別	男 ・ 女

写真貼付

正面上半身無帽のこと。  
縦5cm×横4cm判  
出願前3か月以内に撮  
影したもの。  
写真の裏に氏名を明記  
してください。  
全体を糊付けしてくだ  
さい。

注意 ※受験番号欄は記入しないでください。  
該当事項を○で囲んでください。

学力選抜用

# 平成31年度入学試験 受験票

鶴岡工業高等専門学校 専攻科

志望コース	受験番号
生産システム工学専攻 コース ※	
ふりがな	
氏名	昭和・平成 年 月 日生
性別	男 ・ 女
学力選抜日時	平成30年7月11日(水) 10時20分

専門科目の受験分野選択

機械・制御コース及び電気電子・情報コースについては、  
出願時に下記から3分野を選択すること。□にレ点で印す。  
応用化学コースの受験分野については、出願時に  
下記から5分野を選択すること。□にレ点で印す。

- |                                  |                                  |                               |
|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 材料力学    | <input type="checkbox"/> プログラミング | <input type="checkbox"/> 分析化学 |
| <input type="checkbox"/> 工業力学    | <input type="checkbox"/> 計測・制御   | <input type="checkbox"/> 無機化学 |
| <input type="checkbox"/> 水力学     |                                  | <input type="checkbox"/> 有機化学 |
| <input type="checkbox"/> 材料学     |                                  | <input type="checkbox"/> 物理化学 |
| <input type="checkbox"/> 電磁気学    |                                  | <input type="checkbox"/> 化学工学 |
| <input type="checkbox"/> 電気・電子回路 |                                  | <input type="checkbox"/> 生物化学 |
| <input type="checkbox"/> 論理回路    |                                  | <input type="checkbox"/> 材料化学 |

(注意事項)

- 1 学力試験受験者は、試験当日、午前10時00分までに受付を済ませて下さい。
- 2 本票は、試験が終了するまで必ず携帯して下さい。

記入上の注意

- 1 記入にあたっては、黒色インク又は黒色ボールペンをを用い、楷書で正しいに書いて下さい。
- 2 ※印欄は記入しないこと。

檢 定 料

振込金受取書

貼 付 欄

社会人特別選抜用

# 平成31年度入学試験 写真票

鶴岡工業高等学校 専攻科

志望コース <small>生産システム工学専攻</small>	受験番号 コース ※
ふりがな	
氏名 昭和・平成	年月日生
性別 男	女

写真貼付

正面上半身無帽のこと。  
縦5cm×横4cm判  
出願前3か月以内に撮  
影したもの。  
写真の裏に氏名を明記  
してください。  
全体を糊付けしてくだ  
さい。

注意 ※受験番号欄は記入しないでください。  
該当事項を○で囲んでください。

社会人特別選抜用

# 平成31年度入学試験 受検票

鶴岡工業高等学校 専攻科

志望コース <small>生産システム工学専攻</small>	受験番号 コース ※
ふりがな	
氏名 昭和・平成	年月日生
性別 男	女

選抜日時

社会人特別選抜

平成30年7月11日(水) 13時30分

(注意事項)

- 1 社会人特別選抜受験者は、試験当日、13時00分までに受付を済ませてください。
- 2 本票は、試験が終了するまで必ず携帯してください。

注意 ※受験番号欄は記入しないでください。  
該当事項を○で囲んでください。

檢 定 料

振込金受取書

貼 付 欄



平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科  
調 査 書

志望コース	生産システム工学専攻		コース	受験番号	※
ふりがな			学 校 学 科 名	国 立 公 立 私 立	高等専門学校 短期大学 専修学校 学科
氏 名					
生年月日	昭和 平成 年 月 日生		昭和・平成 年 月 日 入学・編入学・転入学		
性 別	男 ・ 女		昭和・平成 年 月 日 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み		
成 績 証 明 書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長が作成したものを添付のうえ 厳封すること。 (成績の評価を評語で記入の場合は評点基準を明示すること。)				
学 科 内 席 次	1年	人 中 位	評 語 の 評 点 基 準		
	2年	人 中 位	優	A	点～ 点
	3年	人 中 位	良	B	点～ 点
	4年	人 中 位	可	C	点～ 点
	5年	人 中 位	不可	D	点～ 点
卒業研究 題 目					
卒業研究 要 旨					
在学中の 状 況					
上記のとおり相違ないことを証明する。 平成 年 月 日 学 校 名 校 長・学 長 名 職 印					

[記入上の注意]

- ※受験番号欄は記入しないこと。
- 「性別」、「入学・編入学・転入学」、「卒業・卒業見込み」、「修了・修了見込み」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 在学中の状況欄は、人物・課外活動・生活態度を記入すること。

受験番号

※

推薦選抜用

平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

## 推薦書

平成 年 月 日

鶴岡工業高等専門学校長 殿

所在地：

学校名：

学校長名：

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者として認め推薦します。

記

学生氏名：

志望コース：生産システム工学専攻

コース

出身学科：

推薦書記入者の  
職・氏名

推薦理由	
その参考 他の事 の項	

- (注) 1 推薦書の記入者は、原則として本人を指導した教員とする。  
2 様式が同じであれば、ワープロ等による作成も可。  
3 ※受験番号欄は記入しないこと。

受験番号

※

社会人特別選抜用

平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

## 推 薦 書

平成 年 月 日

鶴岡工業高等専門学校長 殿

所在地：

会社(機関)名：

所属長等(部・課長等)名：

印

下記の者は、当社(機関)において勤務成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者として認め推薦します。

### 記

入学志願者氏名：

所属部課：

志望コース：生産システム工学専攻

コース

推薦理由、人物及び適性等について記入してください。

- (注) 1 様式が同じであれば、ワープロ等による作成も可。  
2 ※受験番号欄は記入しないこと。

受験番号

※

社会人特別選抜用

平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

# 自己推薦書

平成 年 月 日

鶴岡工業高等専門学校長 殿

住 所 :

氏 名 :

印

志望コース : 生産システム工学専攻

コース

- (注) 1 本推薦書は、所属長による推薦書が提出できない場合に作成すること。  
2 自己推薦書は、A 4 版 1 枚にまとめること。記載内容は自由。  
3 様式が同じであれば、ワープロ等による作成も可。  
4 ※受験番号欄は記入しないこと。

平成31年度 鶴岡工業高等専門学校専攻科

## 推薦入学志望書

平成 年 月 日

志望コース	生産システム工学専攻	コース	受験番号	※
出身学校		ふりがな		
出身学科	学科	氏名		
1. 専攻科を志望する理由（専門分野への興味、学位取得への抱負等）				
2. 卒業研究について（研究テーマとその目的、専攻科研究での発展性等）				
3. TOEIC450点以上達成に向けての達成計画と学習方法について				
4. TOEICスコア： 点（ 年 月 現在）				

（記入上の注意）

- 1 記入にあたっては、黒色インク又は黒色ボールペンを用い、楷書でていねいに書いて下さい。
- 2 ※受験番号欄は記入しないこと。

※依頼人の氏名は、受験者本人の氏名を記入してください。

### 振込金受取書

平成	年	月	日
金額	百円	千	円
	¥	16500	
先方銀行	庄内銀行	本店	
受取人	独立行政法人国立高等専門学校 機構本部 出納命令役 事務局長 土生木 茂 様		
依頼人	様		
(備考)	検定料		

上記のとおり振込金として受取りました。

銀行 店

取 入 紙  
出 納 済 印

(取扱店→依頼人)

### 振込通知書

平成	年	月	日
金額	百円	千	円
	¥	16500	
先方銀行	庄内銀行	本店	
受取人	独立行政法人国立高等専門学校 機構本部 出納命令役 事務局長 土生木 茂 様		
依頼人	おなまえ 様		
	おところ		
(備考)	検定料		

上記のとおり振込いたしましたからご通知申し上げます。

(取扱店) 銀行 店

出 納 済 印

(取扱店→取りまとめ店→受取人)

### 電信扱

依頼日	平成	年	月	日	
先方銀行	庄内銀行	本店	科目		
預金種類	普通預金	口座番号	1023298	手数料	
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役 事務局長 土生木 茂 様				
依頼人	(フリガナ) (おなまえ)				
	(おところ) (でんわ)				
入金内訳	現金	当座振等	他手( )	枚	
					¥16500
出納済振替印	捺印	捺印	捺印	捺印	

## 試験会場案内図

- J R 羽越本線鶴岡駅下車 約5.5km  
鶴岡駅から庄内交通バス湯田川温泉行で約20分  
国立高専前下車
- 鶴岡駅からタクシー利用で約15分

